

落合益夫君 BOXに協力。

青木省一君 BOXに協力!!

外山晴一君 BOXに。

山崎 勲 君

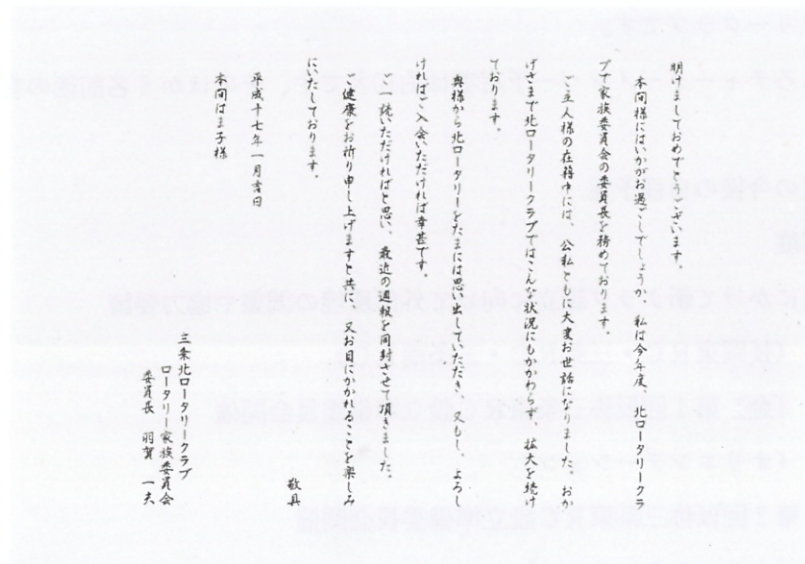
大橋政雄君 ボックスに協力。

●前回の週報に記載漏れがありましたので改めて掲載致します

「ロータリー家族委員会」 羽賀一夫委員長

新しく設置された委員会でまだ良く分からないというところが現状ですが、会員のみならず家族、友人等にもロータリーを理解してもらい会員増強に繋ぐということが目的ではないかと思います。そのための活動を模索するのが当委員会の仕事かと思われませんが、今年度委員会として北クラブの物故会員がお二人いらっしゃいますが、お二人の奥様宛に手紙をお送りしましたので掲載します。

布川和雄会員奥様久子様・本間茂男会員奥様はま子様にお送りしたものです。



クラブフォーラム「新クラブ結成について」

仮称・三条東ロータリークラブ設立の主旨 五つの目標 中條耕二ガバナーノミニ

1. 平成17年5月1日に三條市と栄町と下田村が合併する。人口2万人強増加する。2万人に1クラブが存在しても良い。他の類似都市の状況からみても自然である。
2. 三條クラブが10周年記念で三條南クラブが誕生し、三條クラブが30周年の時に三條北クラブができた。三條北クラブが20周年を迎える中で1クラブが誕生しても一つの記念行事となる。
3. ロータリーの夢と希望をもった若いクラブ誕生は、将来北クラブの発展となり、この地域にロータリーの精神の風土が築かれる。1クラブ60名から70名は適当な人数であり、むしろクラブの増強から拡大すべき段階である。
4. ガバナー事務所の最重点の一つの活動であり、拡大こそロータリーの発展につながるものであり、千載一遇のチャンスととらえる。

5. 三条北クラブの兄弟クラブ・三条東クラブの誕生時はより多くの親睦と研鑽と奉仕の実践の場となるに違いない。

以上5点の目標をもって進みたい。

米山忠俊地区拡大委員長

1. 新クラブ設立の経過報告

昨年10月の地区大会で中條耕二ガバナーノミニーが指名されました、以後三条北RCでは新クラブ設立について鋭意会合を開催し一致協力体制を整いながら役員人選、新クラブの環境調査等の準備を進めております。

新クラブ誕生は

国際ロータリー創立100周年の節目と三条北RC創立20周年記念事業と中條ガバナー誕生の年度として新三条市誕生(三条市、栄町、下田村合併)地域に4つ目のクラブとして日本で2332番目、2560地区に57番目、第4分区に11番目の新クラブが誕生しようとしています。新クラブ名は仮称三条東ロータリークラブです。

現在のところチャーターメンバー予定者は約10名です、そのほか5名前後の有力入会者がおられます。

2. 新クラブ設立の今後の日程予定

○斎藤会長年度

2月～3月にかけて新クラブ設立に向けて外部環境の調整や協力要請

(長岡東RC・三条RC・三条南RC)

3月25日 (金) 第1回仮称三条東RC設立準備委員会開催

(オリエンテーション)

4月 第2回仮称三条東RC設立準備委員会開催

(オリエンテーション)

5月 仮称三条東RC発会式開催

5月

↓ 仮称三条東RC仮例会開催

6月

○淵岡会長年度

7月 仮称三条東RC設立総会挙行(三条北RC参加)

10月 神成ガバナー地区大会に三条東RC出席

平成18年

4月 三条北RC創立20周年記念式典に三条東RC参加

5月 家庭会合開催

○小林会長年度・中條GB年度